第 48 回インナーゼミナール大会

研究計画書

ゼミ名	小山ゼミⅡ	チーム名	We are farm.
タイトル	AI が普及することによる雇用の変化		
テーマ群	a)理論・情報 e)産業・企業		
メンバー			
研究計画内容	[研究背景] 近年、「AI(Artificial Intelligence)」という単語をよく耳にする社会になってきました。AI に関する著書や AI を特集したテレビ番組など、AI の知識を共有するコンテンツも増えてきています。もはや AI 知らずには生きていけない社会であると言っても過言ではありません。このように、AI が欠かせなくなった社会に不安をもったことはないだろうか。AI に仕事を奪われるのではないか?本当に AI にさまざまなことを任せてもいいのか? そこで、AI の成長が私たちの将来にどう影響するのか、その影響とは好影響なのか悪影響なのか、その影響に対して私たちはどのように対応していけば良いのかと思いこのテーマについて研究することを決めました。 [研究内容] 私たちは AI の働きによって今ある仕事の種類や働き口がどのように変化するかについて重きを置いて研究しました。「今、自分が希望している仕事はなくなるのではないか」「どのように就職活動をすればいいか分からない」と不安に感じる人も多いと思います。 そもそも AI とは何なのかというのを説明、いつから発達したのか歴史とともに振り返り市場規模はどれくらいなのか、現在使われている仕事や商品の事例など AI の内容、特徴について説明しそこで AI が今後どのように発展しどういった職業が奪われていくのかその職業の共通性は?など AI の基礎から深いところまで調べて、今半分以上の仕事がなくなると言われていますが本当に半分なのかそれ以上それ以下なのではないだろうか。私たちなりの研究結果でその職の増減に関する結果を説明します。		